

日本比較文化学会関西支部 10 月例会のお知らせ

厳しい暑さの夏でしたが、関西支部会員の皆さまには、ご清栄のことと存じます。以下の通り、関西支部の 10 月例会を開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

また、今年度（2024 年 9 月～2025 年 8 月）の関西支部会費納入の案内と振り込み用紙も同封いたしました。よろしくお願いたします。

日時：2024 年 10 月 12 日（土） 13:30-16:55

会場：同志社大学今出川キャンパス 寧静館 N35 教室、N36 教室

<https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/imadegawa/overview.html>

■ 研究発表 13:30～15:45

	寧静館 N35 番教室	寧静館 N36 番教室
13:30～ 14:00	李 逸飛（関西大学大学院文学研究科博士後期課程） 三島由紀夫「美德のよろめき」論——レーモン・ラディゲ影響の視点から——	黄 耀儀（文藻外語大学助理教授） 文学者西川満の日本天后会における幸福観—日本新宗教研究の視座からの考察—
14:05～ 14:35	江 迅（関西大学大学院文学研究科博士後期課程） 湯浅克衛「白系露人村—ロマノフカにて—」論—「大陸日本人」への道—	塩田 英子（龍谷大学文学部特任准教授） 視点の転移とメタ解釈：英語の感嘆疑問文を例に
14:40～ 15:10	橋尾 晋平（名古屋外国語大学専任講師） 文構造に関する能力の養成を目指した「意味順」を活用したリーディング授業の実践研究—TOEFL ITP の Structure 問題を資料として—	江濱 陽介（安田女子大学講師） 「国語」概念についての教育社会学的考察
15:15～ 15:45	佐古 恵里香（流通科学大学特任講師） 山内 信幸（同志社大学教授） 読み物における視覚イメージが果たす役割—日本語母語話者のアイトラッキング計測結果の分析を通じて—	曾田 裕司（花園大学社会福祉学部教授） なりきりとごっこ遊びの対比—ドゥルーズ＝ガタリ『千のプラトー』に基づく考察—

■ 講演 16:00～16:50（寧静館 N35 番教室）

渡辺 公貴先生（同志社大学生命医科学部医工学科教授）

「変形型月面ロボット SORA-Q の一粒の挑戦」

■ 閉会 16:50～16:55 (寧静館 N35 番教室)

* 例会終了後、烏丸今出川の「アジアンレストラン芙蓉園」(<https://kyoto-fuyouen.jp>) で、懇親会を開催いたします(会費、3,000 円程度)。参加される会員は、10 月 5 日までに、裏面に記載の事務局(北林)まで電子メールでお知らせください。

今後の予定

2024 年度 関西・中国四国・九州 3 支部合同研究会

日時：2024 年 12 月 8 日(日)

会場：香川大学幸町キャンパス (JR 高松駅よりバス約 20 分)

※詳細は近日中に学会のサイトで公表される予定です。

2024 年度 関西支部 12 月例会

日時：2024 年 12 月 21 日(土) 14:00～

会場：同志社大学今出川キャンパス

講演：中川久公先生(京都恵美須神社宮司・同志社大学嘱託講師)

※研究発表を希望される会員は、関西支部事務局までお知らせ下さい。

2024 年度関西支部 3 月例会

日時：2025 年 3 月 8 日(土) 14:00～

会場：同志社大学今出川キャンパス

講演：田口哲也先生(同志社大学文化情報学部教授)

※研究発表を希望される会員は、関西支部事務局までお知らせ下さい。

日本比較文化学会関西支部事務局(京都橘大学国際英語学部北林研究室内)
北林利治 VZV00407@nifty.com (大文字 VZV、00407 は数字です)